

2. 実証実験開始時期

実証実験(サービス)開始日が決まり次第、別途お知らせ致します。

3. ハワイにおける連携の背景

JALは、「Style yourself」のコンセプトのもと、お客さま一人一人のハワイでの時間をより豊かに、より快適にすべく、多様化するニーズに合わせたサービスの提案を行っています。ハワイにはホノルルだけでなくさまざまな地域に、多様な過ごし方・楽しみ方につながる魅力あるコンテンツがそろっています。そこで、お客さまがハワイの各地域をシームレスに移動でき、新たなハワイの魅力を体験いただけるよう、現地事業者の皆さまとMaaSを通じたサービスの検討を進めてまいりました。

一方JR東日本は、これまで国内移動のお客さま向けにMaaSの実証実験等を展開してまいりましたが、海外へご旅行されるお客さまにも喜んでいただけるサービスを提供すべく、両社の連携により日本と海外をシームレスに繋ぐ新たな移動体験の創出を目指します。

4. 今後について

JALとJR東日本は、自宅から国内外の目的地までをシームレスに移動できる社会の実現に向け、まずはハワイを舞台に実証実験を実施し、その後もさまざまな場所や観点での連携を検討してまいります。

以上

〈参考〉MaaSに関する両社の取り組み

【JAL】

JALは、「世界中のヒト・モノ・コトの距離を縮め、豊かな社会を実現する」ことを目指し、シームレスな移動・輸送を実現する、総合エアモビリティサービスの実現に向けた取り組みを進めています。

誰もが安心して、シームレスに移動できる社会の実現を通じて、お客さまの移動そのものの価値を高めると共に、移動に対する制約やハードルを解消し、日本経済発展の一助を担うべく取り組みを推進していきます。



【JR東日本】

グループ経営ビジョン「変革 2027」において、移動のための検索・手配・決済をお客さまにオールインワンで提供する「モビリティ・リンケージ・プラットフォーム」を構築し、「シームレスな移動」「総移動時間の短縮」「ストレスフリーな移動」を実現することを目指しています。

これにより、お客さまが24時間、あらゆる生活シーンで最適な手段を組み合わせるサービスを利用できる環境を実現します。

